

私学マネジメント協会会員校限定企画

「主体的学びを科学する研究会」第二期

共同研究校募集のご案内

実際の学校現場でどのようにして主体的学びを実現するかを実践的に研究する研究会「主体的学びを科学する研究会」の第二期共同研究校を募集いたします

研究会の設立趣旨

2022年度以降、高等学校でも新学習指導要領に基づく教育課程が年次進行で進んでいきます。知識・技能を含む広範な資質・能力の育成が、学校教育に求められることとなります。それにともない、カリキュラムを刷新することが求められるわけですが、これからの社会を見据えると、カリキュラム改訂に留まらず、教育に対する考え方、学びのあり方を根本から見直していく必要があると考えています。

新学習指導要領において資質・能力の一部としても掲げられている、「学びに向かう力」を持つ生徒、すなわち主体的学習者をどのようにして育てていくのか、ということこそ、今改訂の最重要ポイントと本研究会では捉えています。

それらをふまえ、「自己調整学習理論」を基軸とした主体的学習者を育成するための学びのあり方を、学術研究者、現場で活躍される先生方と議論し、構想していくために、2020年9月に本研究会を設立いたしました。

研究会の進め方

■教育心理学を専門とする大学教授による監修の元、研究活動を行います

本研究会では、日本大学の篠ヶ谷圭太先生（教育心理学）を全体監修としてお迎えし、専門的なアドバイスを受けながら研究活動を展開していきます。

■専門家による講義動画を視聴し専門分野に対する理解を深めます

計4回、各回テーマにおける専門の研究者による講義動画を視聴いただき、最新の学術研究成果について学びます。

■2021年度の実践成果も参考にしながら実践計画を立案します

2022年3月末までを目途に実践計画を作成。必要に応じて篠ヶ谷先生、事務局からサポートをさせていただきます。

■2022年度、実践計画に則って実践を進めていきます

立案した計画に沿って実践を進めて行きます。その中でアンケートの聴取やノート・振り返りシートの蓄積など、効果検証のためのデータ取得も並行して行っていただきます。アンケートの作成や集計・分析は事務局がサポートいたします。

■年4回の全体研究会への参加

年4回(予定)、全体研究会を開催します(オンライン)。実践の共有や意見交換などを通して、実践内容をブラッシュアップしていきます。

※状況を見て可能であれば、共同研究校同士の対面での交流会などの企画も任意参加の形で検討したいと考えています

■研究成果発表会にむけた報告書の作成

実践してきた内容やその成果を発表用の資料にまとめます。発表内容やまとめ方などについては必要に応じて個別フォローも実施いたします。

■実践成果の共有

実践研究の成果(2021年実践を含む)については、私学マネジメント協会のホームページにアーカイブし、会員校の先生方は自由に閲覧できるようにする予定です

研究会スケジュール(現時点での予定)

- 2022年2月10日(木) 共同研究校 確定
- 2022年2月17日(仮) オリエンテーション
- 2022年3月～ 各学期の全体研究会実施(4/8、7/15、10/21、12/6 ※予定)
- 2023年2月 or 3月 成果発表会

研究会メンバー

- 監修：篠ヶ谷圭太先生(日本大学教授、教育心理学)
- 統括：福本雅俊(コアネット教育総合研究所 横浜研究室室長)
- 統括サポート：山本愛美(コアネット教育総合研究所 横浜研究室研究員)
- 共同研究校の先生方(10校程度)

共同研究校としてお願いしたいこと

共同研究校

- ・実践研究は必須となります
- ・研究会はすべての回で参加をお願いします（原則、欠席はなし）
- ・生徒、教員へのアンケート調査や記述資料の蓄積など（集計・分析は弊社対応も可能）
- ・研究成果発表会へのご登壇

参加校の募集

お申し込み受付は【2022年1月20日(木)】より開始いたします。参加校は先着順にて受けさせていただきます。参加を希望される場合には、私学マネジメント協会のHPに設置されているお申込みフォームからお申込みください。

お申込み期限：2022年2月10日(木)

お問い合わせ

本研究会に関する問い合わせ、ご質問は下記連絡先までお電話かメールにて、ご連絡ください。

私学マネジメント協会（事務局：コアネット教育総合研究所）

TEL：045-914-3005

Mail：福本 雅俊：fukumoto@core-net.net 山本 愛美：m.yamamoto@core-net.net